

umamill 株式会社への出資について

～食品輸出プラットフォーム構築による地域の加工食品、六次化製品の輸出拡大に向けた取り組み～



アグリビジネス投資育成株式会社（取締役代表執行役：松本恭幸）は、このたび、「誰もが挑戦できる場をつくる」をミッションに、これまで自力での食品輸出が難しかった地域の食品加工業者や農林水産業者の輸出を支援するプラットフォームを運営する umamill 株式会社（代表取締役：佐藤晶洋）に対して、出資しましたのでお知らせいたします。

umamill 株式会社（以下「当社」）は、ソフトバンク株式会社のグループ会社で、同社の社内起業制度「ソフトバンクイノベーション」を活用して創業し、これまで地域の特色ある食品加工業者や農林水産業者が輸出を目指す際にハードルであった、コスト、ノウハウ、言語の課題を独自の日本食輸出支援プラットフォーム「umamill」を使って解決し、大手食品企業を中心であった食品輸出の裾野を広げております。国内での「umamill」への出展者の拡大については、各地域で強いネットワークを有する有力事業者と提携し、小規模ながら質の高い逸品をプロデュースする食品製造業者を全国から多数開拓しています。販売面では、シンガポールを中心に海外現地の小売店や食品商社と提携し、日本各地の特色ある地域産品の魅力を訴求しながら販売することで、日本産食品全体のブランド価値向上に繋げています。

umamill 株式会社は、本件による調達資金を、更なる事業拡大に向けた社内体制整備、プラットフォームの機能強化、海外販路開拓、マーケティング強化等に充てることで、日本政府が掲げる農林水産物・食品の輸出額目標（2030年までに5兆円）達成の牽引役として事業拡大を進める計画です。

アグリビジネス投資育成株式会社（以下「弊社」）は2002年10月の設立以来、農業法人の財務、経営、事業を支援すべく、600社を超える出資とその後の育成事業を行って参りました。2022年2月には拡大改正された「農林漁業法人等に対する投資の円滑化に関する特別措置法」（以下「改正投資円滑化法」）に基づき、投資対象とする事業領域を漁業・林業法人、国内外の「食のバリューチェーン」に参加する広範な企業、ベンチャーまで拡大いたしました。本件は改正投資円滑化法の適用案件であり、輸出促進関連企業への投資です。

我が国の農林水産業は需要供給の両面で縮小傾向にあり、支えてきた地方も衰退の危機にあります。弊社は農林

水産業を中心に展開する食のバリューチェーンの生産性と競争力を高め、付加価値化や新たな市場開拓で需要を拡大し、その結果として農林水産業と食品関連産業の成長産業化と地方再生の達成を目指します。

更に、日本政府が掲げる農林水産物・食品の輸出額目標 5 兆円の達成に向けては、これまで輸出が行われていなかった地域の特色ある事業者や農林水産業者の六次化産品等の加工品輸出拡大が必須であると考えております。umamill 株式会社は、日本食輸出支援プラットフォーム「umamill」を通して、複数事業者の商品をまとめて輸出することで、食品輸出にかかる各種ハードルを解消し、少量多品種の商品を現地消費者の手が届く価格で輸出することに成功しており、食品輸出における課題を解決する総合的なサービスを提供しています。本件出資は日本産食品輸出の拡大を重要なテーマとして掲げる改正投資円滑化法の趣旨に合致するものと考えております。弊社は、農業法人およびその業界団体や、株主である日本政策金融公庫や農林中央金庫をはじめとした系統組織等とのネットワークを活用し、当社の事業戦略を全面的にサポートしていく予定です。

また、弊社は本件出資を通じて、農林水産業を取り巻くサステナビリティの課題である気候変動や、環境保全等の環境・社会課題について、当社と継続的な連携・対話を行い、課題解決に貢献してまいります。引き続き弊社は、出資機能を通じて環境・社会課題の解決に貢献し、SDGs の実現をはじめとするサステナブル経営を推進いたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

アグリビジネス投資育成株式会社 総務部 中原 TEL : 03-5577-6377